

concept

県営中城公園内の遊具広場は活発に遊ぶ子供たちでにぎわっています。子供たちの動的なエネルギーがこの場所の活力になるような建築はできないだろうか？

ここでは、建築（親子トイレ）とランドスケープ（丘陵・植栽・ベンチ）を同列一体として捉えることで、自然と共生しながら遊具と同等のアクティビティを体験できる公園トイレと周辺環境の在り方を提案します。



コーラル ガーデン Coral Garden

— 庭を内包した緑あふれる親子トイレ —

i. 起伏に富んだ楽し気で緑あふれるアプローチガーデンは木陰とベンチが点在するシーケンスとなります

01 遊具広場と響きあうランドスケープの創出

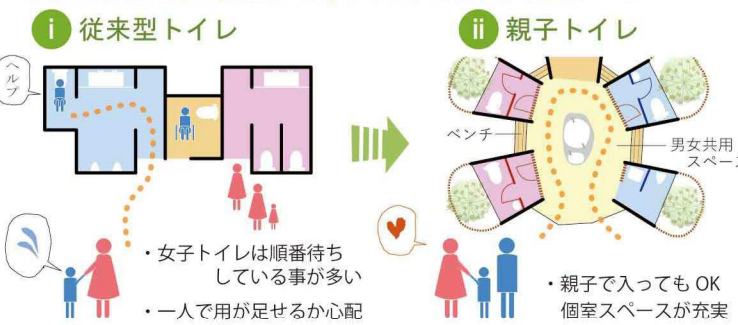
計画地は緩やかな斜面の下段部（北西側）とします。最大で約1mの高低差がある為、基礎工事で排出される発生土を構内利用し、**起伏に富んだ楽し気で緑あふれるアプローチ**を創り出します。

また、斜面の上段部（南東側）に芝スキー広場を計画し現況GLに変化をつけながら、樹木・植栽やベンチのを計画する事で木陰の休憩スペースが点在するシーケンスとなり、**遊具広場と響きあうランドスケープ**を創出します。



02 従来型トイレから「親子トイレ」への提案

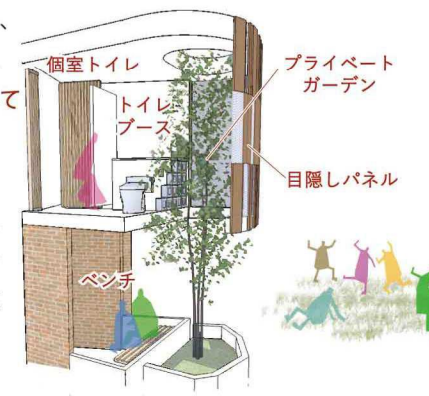
例えば、「母親とトイレサポートが必要な男子」で利用する際、女子トイレが混雑して焦る事や、一人でトイレへ行かせたけりきんと用を足せるか気になるなど、**子育て世帯特有のトイレに関する困り事**があります。本計画では従来型の男女で分けられるトイレではなく、前室（手洗いスペース）を男女共用とする事で、**トイレサポートが必要なお子様と親が安心して利用する事の出来る「親子トイレ」**の在り方を提案します。



03 開放的でプライベートな個室トイレ

男女共用の前室から利用する親子トイレは、「前室（手洗いスペース）」→「個室トイレ空間」→「トイレブース」とレイヤーを重ねる計画とする事で**防犯性とプライバシーに配慮した計画**とします。

男女専用スペースを最小化しながら、個室トイレ空間を充実させることにより、親子数人で利用したり、ベビーカーと一緒に個室に入るなど、**様々なシーンに対して保護者をサポート**します。また、個室トイレは外部より1~2m程度高くなっており、目隠しパネルで囲われた庭を内包することで、開放的な気持ちのいい個室トイレ空間となります。

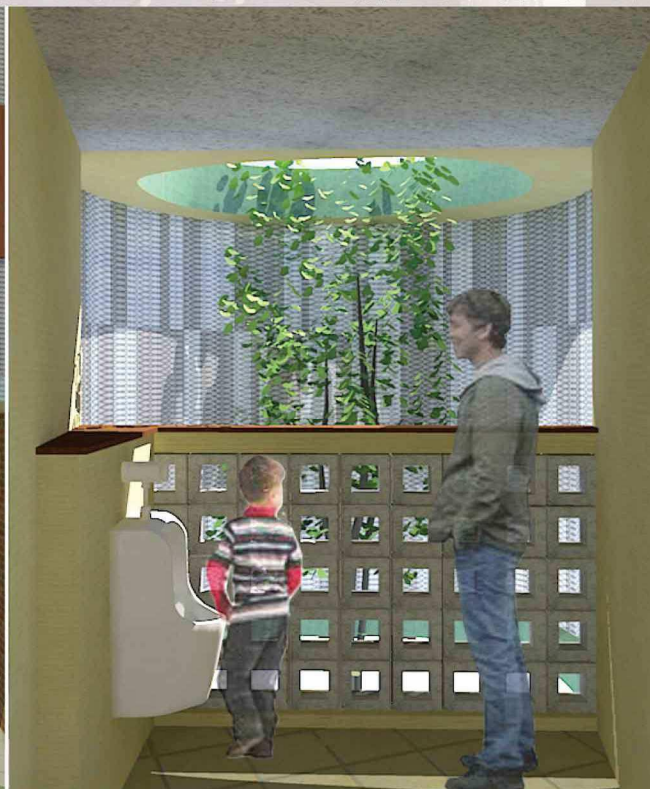




ii. 前室（手洗いスペース）は開けた空間となるため防犯性を高め、安心して利用できます



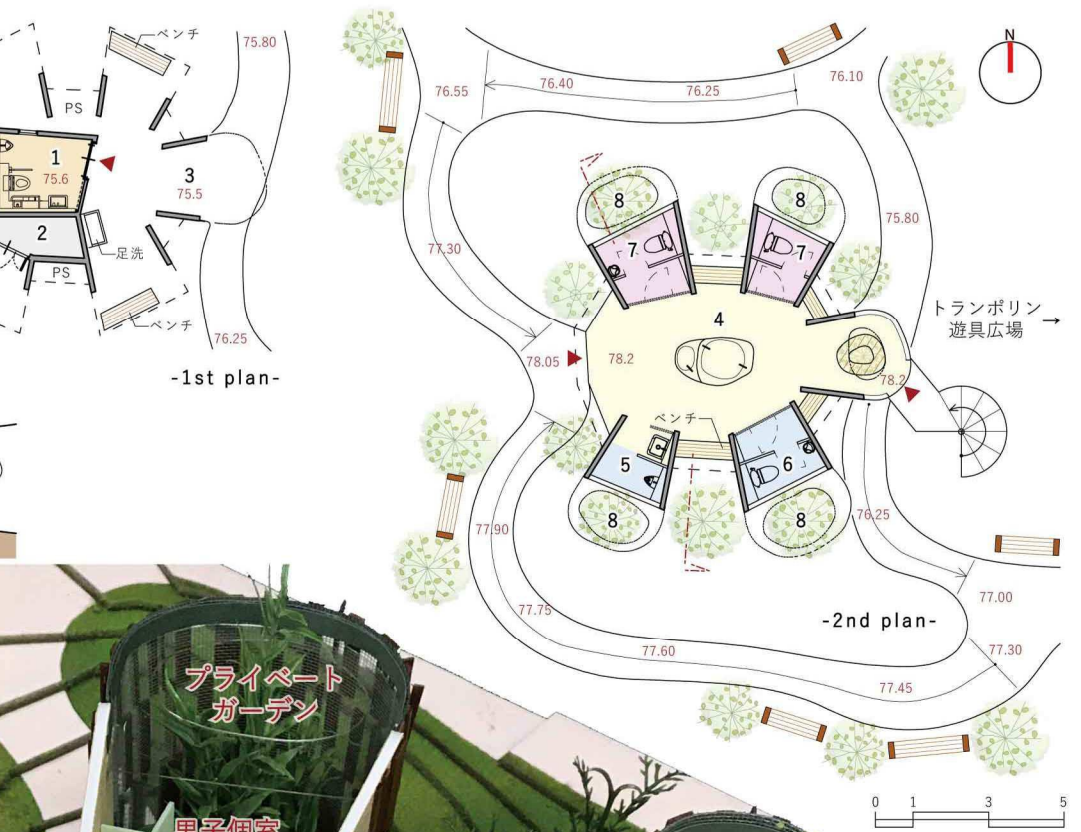
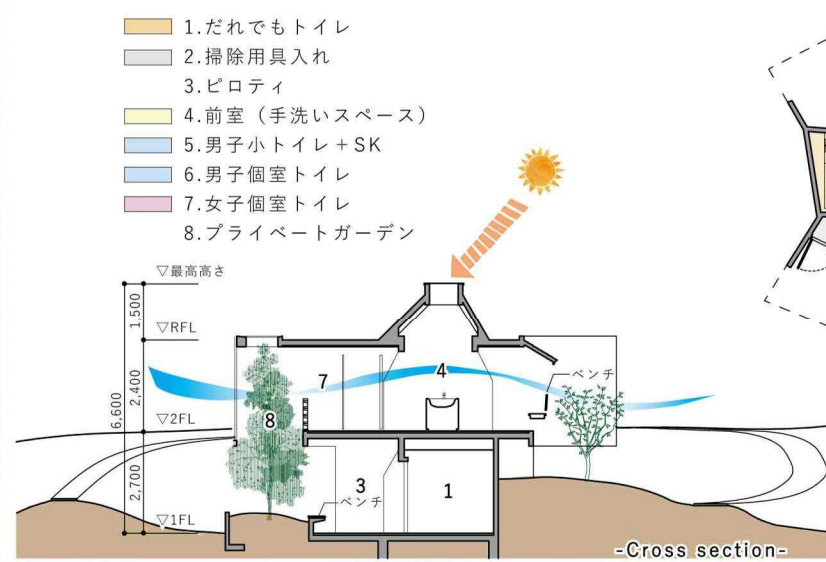
iii. 各個室トイレは子供のトイレサポートスペースやベビーカー・荷物置きなどの充実を図ります



iv. 高低差を利用した個室トイレは開放的でプライベートな個室空間となります

建築概要

鉄筋コンクリート組積造 (RM工法 地上2階建て)	屋根：コンクリート金鍍押え+塗膜防水 一部ガルバリウム鋼板一文字吹き	床：300角磁器質タイル貼り
1F 8.20㎡	外壁：コンクリート打放し補修+落書き防止塗装 一部日干煉瓦貼り（WSにて製作予定）	目隠しパネル： エキスパンドメタル溶融亜鉛メッキ処理 +窯業サイディング材（木目調）市松貼
2F 41.48㎡		
延床面積 49.68㎡		
建築面積 41.48㎡		



サンゴの莖壁の様に個室トイレを配置
 生じた隙間から光や風、緑の風景が現れ
 季節を感じることができます



v. 多様な状況を受け入れる事の出来る前室+個室トイレにより親子で利用しやすいレストスペースとなります

